

平成 28 年度在宅医療コーディネーター養成研修会プログラム

I. 研修目的

1. 在宅医療への移行及びそのマネジメントのための次に掲げる人材育成を目的とする。
 - ① 中核病院の退院調整部門と中小病院・診療所との連携を仲介する人材
 - ② 中核病院以外の医療機関同士の病病・病診・診診連携を円滑化する人材
 - ③ 病院・診療所から在宅に移行する患者・家族のために、医療機関と介護サービスとの橋渡しを行う人材

II. 研修内容

1. 在宅医療コーディネーターの役割を担うために必要な基礎的内容を学ぶ
 - ① 在宅医療コーディネーターの役割と業務内容
 - ② 患者・家族がその人らしく生きることを支援するための意思決定支援の基礎
 - ③ 患者・家族の意向を具現化するための在宅サービスと関係者の合意形成の基礎
2. 研修会の場を通して参加者同士が顔の見える関係性を構築する機会とする
 - ① 他機関に所属する多職種と交流し関係を構築する
 - ② 第 1 回研修会修了生と交流することによって、コーディネーターの役割を学びネットワークを形成する

III. 研修形態

- 講演会形式の講義 2 回（第 1 回・第 6 回：第 6 回は公開講座）
- 講義とグループワーク形式 4 回（第 2 回～第 5 回）
- 研修視察 1 日・現場実習 1 回（ともに参加は任意で希望者）

IV. 研修受講申込条件

1. 職種
看護師、保健師、薬剤師、ケアマネジャー、MSW、PT、OT、ST 等の病院・診療所と在宅をつなぐ役割を求められる者
2. 推薦
 - ① 高松市医師会・木田地区医師会・綾歌地区医師会のいずれかに所属する会員
 - ② 高松市在宅医療連携会議委員
上記①又は②より推薦を受けた者
3. 出席
下記VIの研修日程：座学 6 回の全日程の受講が可能

V. 募集人数 40 名

VI. 研修会日程 別紙「IX. 研修プログラム」のとおり

VII. 研修場所

- 第 1 回～第 5 回 高松市医師会館
- 第 6 回 高松国際ホテル

VIII. 研修実施

- 司会・進行：大橋先生
- グループワークのファシリテーター：当該日の情報提供担当者と在宅医療コーディネーター養成研修担当委員、第 1 回在宅医療コーディネーター修了生
- 準備物：情報提供用 PC、プロジェクター、参加者名簿（全 6 回ともに必要）

IX. 研修プログラム

1) 座学6回(情報提供とGW)

回数	実施日時	目的と内容	研修形式	担当者
第1回	11月30日 (水)	説明 在宅医療コーディネーター養成事業について	説明	吉澤委員長
		情報提供①: 在宅医療コーディネーターの役割と業務内容	情報提供	大橋委員
		情報提供②: 患者・家族の意思決定支援のポイントとスキル	情報提供	片山委員
		情報提供③: 高松市における在宅医療・介護に支援できる事業と相談窓口	情報提供	地域包括ケア推進室 山崎師長
		研修会の全体概要の説明 その他:研修会の全体概要の説明、研修担当者の紹介。 事例検討の実施方法、グループ分け、自己紹介。		
第2回	12月14日 (水)	テーマ:慢性期療養者のコーディネーション 情報提供: 訪問歯科、訪問介護、訪問リハビリテーション 事例検討:慢性期の事例	情報提供 事例検討 GW	訪問歯科 坂東委員 訪問介護 大川氏(1期生) 訪問リハビリ 永岡委員(1期生)
第3回	平成29年 1月11日 (水)	テーマ:認知症高齢者のコーディネーション 情報提供: 認知症高齢者のマネジメントのポイント 認知症高齢者が利用できるサービス (地域包括支援センター、医療機関) 事例検討:認知症高齢者事例 GW5人(6人)×8G	情報提供 事例検討 GW	地域包括支援センター 合田係長(1期生) 中村委員
第4回	2月8日 (水)	テーマ:終末期療養者のコーディネーション 情報提供: 訪問診療、訪問看護、訪問薬剤指導(薬局) 事例検討:終末期の事例	情報提供 事例検討 GW	訪問診療 大橋委員 訪問看護 原田氏(1期生) 薬剤師 吉岡氏(1期生)
第5回	3月22日 (水)	テーマ:在宅医療連携と在宅医療コーディネーターの活動の実際 情報提供: 医療機関の連携(病診連携、医療機関での調整業務) 在宅医療コーディネーターの活動報告 テーマディスカッション:在宅医療連携と在宅医療コーディネーターの活動と課題	情報提供 ディスカッション	地域連携室 和田氏(1期生) 第1回在宅医療コーディネーター研修会修了生
第6回	3月26日 (日)	公開講座: 講師 医療法人 へのさかクリニック(福岡県福岡市) 院長 二ノ坂保喜 先生 講演終了後 在宅医療コーディネーター認定証の授与	講義	講師 二ノ坂保喜 先生

2) 研修視察（参加は任意）

内容：高松医療圏の在宅・介護関連施設の見学 バスでの見学

日時：1月か2月の木曜日の午後 具体的な日時は未定

3) 現場実習（参加は任意）

内容：在宅医療を行う医療機関において実践の場への同行訪問

日時：協力医療機関と受講者と調整の上で決定

X. 受講者

40名＋行政職員8名

グループワーク別（敬称略）

1 グループ

氏名	所属施設名	職種
高木さやか	高松赤十字病院	MSW
朝倉智香子	ノア居宅介護支援事業所	ケアマネ
田中 孝枝	ひまわり訪問看護ステーション	看護師・ケアマネ
清 律子	高松協同病院	看護師
齋藤 美佳	いとうわんぱくクリニック	看護師
綾 直実	丸亀市医師会・在宅医療介護連携支援センター	保健師

2 グループ

氏名	所属施設名	職種
池内佐津紀	滝宮総合病院	MSW
脇 潤也	わき外科クリニック	MSW
吉岡 郁子	谷本内科医院	看護師・ケアマネ・MSW
多田佐希子	グループホームきらら	看護師
臼井美由紀	JCHO りつりん病院	看護師
白川 里美	琴平町地域包括支援センター	主任ケアマネ

3 グループ

氏名	所属施設名	職種
堀江 直樹	屋島総合病院	ケアマネ・MSW
山野 玲奈	前田病院	MSW
山川 民代	高松市社会福祉協議会香川	看護師・ケアマネ
小島 景	こじまクリニック	看護師
石井侑以子	えむ調剤薬局	薬剤師
田中 淳子	善通寺市高齢者課	保健師

4 グループ

氏名	所属施設名	職種
富山 理香	介護老人保健施設明けの星	ケアマネ・MSW
安藤由紀子	香川大学医学部附属病院	看護師・保健師
成田 知弘	訪問看護ステーションハートリス	PT
三好さとみ	生協みき診療所	看護師
鵜川 久子	キナシ大林病院	看護師
玉井さくら	坂出市地域包括支援センター	保健師

5 グループ

氏名	所属施設名	職種
服部 啓吾	高松平和病院	MSW
馬場 啓子	訪問看護ステーション あまね	看護師・ケアマネ
壺井由香里	香西内科医院	看護師
北谷 裕里	はまもと医院	看護師
澤田みちる	藤井外科胃腸科・整形外科	看護師
岡崎みさを	まんのう町地域包括支援センター	保健師

6 グループ

氏名	所属施設名	職種
松坂由貴子	三宅リハビリテーション病院	ケアマネ・MSW
平岡 龍	春風介護支援事業所	ケアマネ
植村奈保美	香川県立中央病院	看護師
今井 直子	高松市地域包括支援センター	保健師
宮崎 寛美	坂東歯科クリニック	歯科衛生士
北山 真澄	東かがわ市介護保険課	保健師

7 グループ

氏名	所属施設名	職種
高橋 広枝	広瀬病院	MSW
小西 啓太	さつき荘居宅支援事業所	ケアマネ
松岡 早苗	高島病院	看護師・ケアマネ
山本 法子	いがわ医院	看護師
堺 理愛	在宅診療 敬二郎クリニック	
奥野 未奈	観音寺市地域包括支援センター	保健師

8 グループ

氏名	所属施設名	職種
窪田 佳代	KKR高松病院	MSW
新居眞由美	居宅介護支援事業所 どんぐり	ケアマネ
花房美紀子	訪問介護ステーション ハピネス	看護師
大比賀美絵	吉峰病院	看護師
木村 亮太	高松市薬剤師会会営薬局松島	薬剤師
松本恵美子	宇多津町地域包括支援センター	保健師